

各事業所で実施している活動プログラムの目的・具体的内容

児童デイサービス のぼりかわ（放課後等デイサービス）

①健康・生活 ②運動・感覚 ③認知・行動 ④言語・コミュニケーション ⑤人間関係・社会性

	項 目	活動プログラムのねらい	具体的な支援内容	5領域の分類
1	小麦粉粘土	- 粘土を使い好きな食べ物や生き物を作る。（想像力や発想） - 手先の力加減を覚える。	- 粘土をこねたり、まるめたり手先の運動を促す。 - 児童の作り出したいアイディアを引き出す。 - できるだけ本人に創作はさせ、難しい箇所はサポートする。	②運動・感覚 ③認知・行動 ⑤人間関係・社会性
2	シャボン玉	シャボン玉を膨らますため、ストローに息を吹きかけるなど、口周りの運動をする。	- シャボン玉を膨らますところをみてもらい、口頭だけではなく、視覚からも膨らませる方法を教える。 - 息をふくのが強すぎてシャボン玉がすぐ割れる時は、やさしく息をふくコツなどアドバイスをする。	④言語・コミュニケーション
3	ビーズ遊び	ビーズのプレスレットなど、ビーズを糸通しをし、手先や指先の運動につなげる。（集中力アップ）	ビーズの糸通しの作業をする際、ビーズをつかみながら糸を扱うのが難しい場合は片方を手伝うなどサポートする。	②運動・感覚 ③認知・行動
4	手作りおやつ（ヒラヤーチ、ホットケーキ、たこやき等）	- 食材のカットなど、おやつ作りに参加し、手作りの楽しさを体験する。 - 野菜を入れる時も子供たちと一緒に加工すれば苦手を克服する事がある。	- 材料のカット時は危険のないよう説明や見守りの強化。 - 声掛けはしっかり行い、子供たちに手作りおやつを楽しんでもらうよう雰囲気作りを大事にする。	①健康・生活 ③認知・行動 ⑤人間関係・社会性
5	近隣のゴミ拾い	- 事業所周围の区内を散策し、空き缶や燃えるゴミを拾う。 - ゴミの後始末を覚え、ポイ捨て防止を図る。	- 一緒に地域を歩き、空き缶やお菓子の袋などゴミを拾う。 - 拾いながら、子供たちに、燃えるゴミ、燃やせないゴミの分別を教える。 - ゴミは道路や外にすててはいけない事を説明する。	③認知・行動 ⑤人間関係・社会性
6	巨大すごろく作り	巨大すごろくゲームのマスの内容を子供たちで考え、オリジナルのすごろくを楽しむ。	- すごろくのマスの内容を考える際、みんなに聞きたいこと質問したいことをまとめるサポートを行う。 - ゲームの際、サイコロをふり何歩進むかを教える。（サイコロの読み方がわからない児童）	②運動・感覚 ③認知・行動 ④言語・コミュニケーション ⑤人間関係・社会性
7	大縄跳び	- 普段の縄跳びよりも大きな縄跳びをし全身運動をする。 - 運動を通して発散をする。	- 児童一人一人の力に合わせ、跳びやすいよう縄を回すよう心掛ける。 ※できるだけ成功体験を増やせるようにする。	②運動・感覚 ④言語・コミュニケーション ⑤人間関係・社会性
8	カレーパーティー	野菜をカットしたり、カレールーを混ぜたり、食材に触れ、カレーライスを作る楽しさを感じる。（作る体験）	- 手作りおやつを始める前には手洗いや、衛生面には気を付けるよう環境旁をする。 - カットする時やジャガイモやニンジンなどの皮むきは必ず見守り、声掛けを行う。	①健康・生活 ③認知・行動 ⑤人間関係・社会性
9	お買い物体験	予算内におさめてお買い物をする。（野菜屋さんで、保護者から注文された物を探し、500円以内に収めるよう計算して買う。）	- 暗算ができる子は口頭で金額を伝えてもらい、計算が合っているかを確認する。 - 計算が苦手な児童は職員が電卓を使用しサポートする。 - レジでは順番を守るよう声掛けし、また騒がないようマナーも教える。	①健康・生活 ③認知・行動 ④言語・コミュニケーション ⑤人間関係・社会性
10	こどもの国（動物園）	普段関わらない動物をみたり、鯉の餌やりなど、生き物と触れ合う楽しさを知る。	- 外の施設でのマナーを伝える・例えば大きな声を急に出さない、急に走りださないなど…。 - 動物と関わる際、けがのないよう見守り・声掛けをしっかりする。	③認知・行動 ⑤人間関係・社会性